

## 令和7年度第3回洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会

## 議案 洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の各施策の具体的手法の検討

各施策の優先順位ごとに「誰が・いつまでに・どのような方法」で行っていくか、具体的手法の検討を行う。

今回は、直近の目標である①の2030年度までと設定した項目について検討する。  
ここで決まった内容を住民や事業者の皆さんに取り組んでいただく。

・誰が → 町民、事業者、役場 それぞれ立場で協力しながら…

・いつまでに → 前回設定した、目標年度までに

①	継続目標	：2030年度	13/34項目
②	短期目標	：2035年度	5/34項目
③	中期目標	：2040年度	8/34項目
④	中長期目標	：2045年度	4/34項目
⑤	長期目標	：2050年度	4/34項目

・どのような方法で → 町民、事業者それぞれの立場での具体案を検討

考え方としては、実行計画（区域施策編）の第5章、6章及び、第8章の内容に沿った具体案を考えていただく

以下、第8章ロードマップより

- 2030年度までは有珠山噴火の影響を考慮し、省エネや情報提供を主体で行い、その後再エネ導入を目指す。
- 今後は、ロードマップを踏まえて、各施設・建物での省エネ、再エネの導入、町民への情報提供などを進めてく。
- また、中間年である2030年度に計画の見直しを図り、その後も目標達成に向けた計画の修正や追加施策を講じながら、取組を進めていく。
- 設定した再エネ導入量の目標値を踏まえながら、各取組を着実に進めることで、地域課題解決とCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ（ゼロカーボン）が達成された2050年度の脱炭素社会実現を目指す。

## 基本方針(1) 災害に対するレジリエンス（対応力）強化

### 対策① 住民・事業者へ情報提供と導入支援

施策)

#### ・定期的な学習会・説明会の実施

住 民

事業者

役 場 内容・スケジュールの検討・計画、実施

(地球温暖化対策セミナー、中高生学習会、児童向け学習会など)

#### ・防災・減災意識の醸成

住 民

事業者

役 場 町民や事業者への再エネ導入効果に関する継続的な情報提供

## 基本方針(2) 革新と歴史風土を活かした産業の発展

### 対策① 洞爺湖サミットのレガシー（遺産）継承

施策)

#### ・児童・生徒対象の学習会・ワークショップの実施

住 民

事業者

役 場 内容・スケジュールの検討・計画、実施

(地球温暖化対策セミナー、中高生学習会、児童向け学習会など)

#### ・既存堆肥化施設の更新、取組の継続的な実施

住 民

事業者

役 場 施設・設備の見直し→施設・設備の更新

対策② 次世代を担う若者への理解醸成  
施策)

・環境教育の継続的实施

住 民

役 場

環境教育の内容検討、継続的实施

(地球温暖化対策セミナー、中高生学習会、児童向け学習会など)

・TOYAKO マンガ・アニメフェスタ等でのキャンペーンやイベントの実施

住 民

事業者

役 場

キャンペーンやイベントの企画・検討

対策③ 町内バイオマス資源（有機廃棄物）の有効活用  
施策)

・有機肥料の活用

事業者

役 場

有機肥料の継続的供給、情報提供

基本方針(3) 自然環境の維持と脱炭素

対策① 計画的な森林整備の実施  
施策)

・町民植樹祭の実施

住 民

事業者

役 場

町民植樹祭の継続・計画

## ・緑化の推進

住 民

事業者

役 場 緑化の推進→緑化活動・継続的促進

基本方針(4) 自然に立脚した観光業の持続可能性向上対策② 観光に「エコ」の付加価値

施策)

## ・イベントへのカーボン・オフセットの推進

事業者

役 場 イベントへのカーボン・オフセットの継続・推進、情報提供→イベントへのカーボン・オフセット件数の増加

## ・バイオプラスチック類の普及

住 民

事業者

役 場 バイオプラスチック類の促進・情報提供→バイオプラスチック類の普及・情報提供の継続

## ・廃プラスチックや廃油等のリサイクル促進

住 民

事業者

役 場 情報収集、リサイクルに係る情報提供→廃プラスチックや廃油等のリサイクル

対策③ 洞爺湖をゼロカーボンパークに

施策)

## ・支笏洞爺国立公園の洞爺湖町領域をゼロカーボンパークに推進

住 民

事業者

役 場 ゼロカーボンパークの実現、ゼロカーボンパークの更なる発展